

'94 ROVER MINI 35th Anniversary

'95 ローバー ミニ 35thアニバーサリー

初めてのモディファイで広がった14年目のミニライフ

photo=st.mini 編集部 streetmini text= 中島 健 ken nakajima

Special thanks= インペリアルクラフト大阪 tel.072-720-6780 http://www.imperials.jp

今回ご紹介するのは、大東弘さんがファーストカーとして所有する、10月に仕上がったばかりのモディファイドミニだ。6Jオーバーフェンダーに深リムのホイール、レーシングミラーがコアな印象を与えるが、実はミニに手を加えたのは今回が初めてだったという。

きっかけは、愛車のメンテナンスで「インペリアルクラフト大阪」に初めて訪れたこと。それまでは知ることなかったミニのモディファイに興味を持ち、エンジンのオーバーホールを機に、遂に実現することとなった。

最初に考えたのは、ボディカラーを純正の黒からグリーンへのオールペン。グリーンだけでも膨大な数のカラーサンプルを差し出されて迷うことになったが、辻代表がオートサロンで見かけたというBMW2002のボディカラーが印象的だったということで、最も近いBRGに決定。白が基調だった内装を一転して黒でまとめた一方で、特別仕様の黒いパネルを、敢えてウッドパネルに換えたことで、タイトすぎないシックな雰囲気となった。また、シフトレバーを延長したことで、操作性も向上。エンジンは40cc程のボアアップにより、軽くなった走りを体感。先日のミニデイ遠征でも、快適なドライブを楽しめたとのことだ。

このモディファイをきっかけに、ミニ乗りの世界の奥深さを知った大東さん。これからは、積極的にイベントに臨み、ミニの楽しみをより広げたいと語っていた。



Custom point

フェンダー:6Jオーバーフェンダー
ホイール:6.5J深リム
マフラー:RC40
ロッカーカバー:DHR特注
シート:コブラ ロードスター
etc



Owner: 大東博さん

ミニを所有して14年目を迎えた今年、新たに楽しみの幅を広げた大東さん。これからはイベントへの参加やミニ乗り同士の交流への意欲が湧いているという。



黒を基調とした内装に赤いバイピングシートとチェッカーのフロアマットが、大人っぽさとアグレッシブな雰囲気を醸し出している。



01.ゴールドに輝く深リムホイールが往年のカフェレーサーを連想させる。02.スポーティーなスタイルに欠かせないレーシングガスキャップ。03.新たに取付けたクーラーの性能は季節柄、まだ試していないという。04.05.ユニオンジャックのグリルバッジは、初めて参加したミニジャックの思い出の品。06.マフラーはヌケとサウンドのバランスがとれた定番のRC40マフラー。



11



ロッカーカバーは、ユニオンジャックの裂け目から内部が覗いて見える、ガレージドッグハウスの特注品だ。